



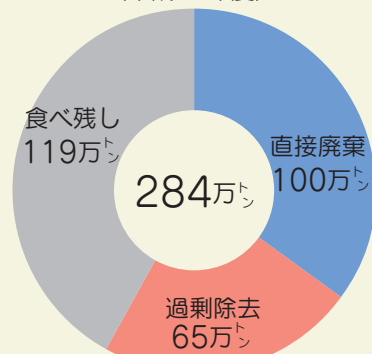
# 食品ロスを減らしましょう

## 食品ロスとは？

食品ロスとは、本来食べられるにもかかわらず捨てられてしまう食べ物のことです。

日本では、平成29年度に、約612万トンの食品ロスが発生したと推定されており、家庭からの発生量は284万トンと推計されています。そのうち、①直接廃棄が100万トン、②過剰除去が65万トン、③食べ残しが119万トンと推計されています。

家庭から発生する食品ロスの内訳  
(平成29年度)



## 食品ロスは大きく3つに分類されます

- ◇**直接廃棄** 賞味期限切れ等により食べきれず、手つかずのまま捨てられたもの  
買い物の前に冷蔵庫の中を確認して、食べきれないほどの食材を買いすぎないようにしましょう！
- ◇**過剰除去** 野菜や果物の皮を厚くむき過ぎたり、取り除き過ぎたもの  
今まで捨てていた野菜の茎や皮など、食材を丸ごと使って料理してみましょう！
- ◇**食べ残し** 食卓にのぼった食品で、食べきれずに廃棄されたもの  
食べきれぬ量を作りましょう。外食するときは食べきれぬ量の注文をしましょう！



お問い合わせ 環境対策課 清掃指導係 ☎098-893-4411 (内線 452~455)

## 犬の登録は生涯1回、狂犬病予防注射は毎年1回！

生後91日以上の子犬は、狂犬病予防法により、市への登録と毎年1回の狂犬病予防注射を受けさせることが義務付けられています。また、鑑札と注射済票は必ず犬の首輪に付けておかなければなりません。

今年度は公民館での集合注射は実施しておりませんので、まだ注射を受けていない方は、お早めに近隣の動物病院にて注射を受けましょう。また犬の登録と注射済票の交付は環境対策課窓口、または委託を受けている動物病院で受け付けています。

こちらから委託を受けている動物病院を確認できます▶



## マナーを守って、人と動物が暮らしやすいまちに！

犬や猫といったペットは人のパートナーとして、暮らしの中でなくてはならない存在となっていますが、ごく一部のマナーを守らない飼い主により、近所とのトラブルに発展することが見受けられます。あなたの大切なペットを地域から愛される存在とするためにも飼い方のマナーを守って人と動物が暮らしやすいまちにしましょう。

### 鳴声

犬の吠え声は、周囲の静かな生活環境を破壊することがあります。深夜早朝であれば、周辺住民の安眠を妨害し、飼い主が思っている以上に近所にうるさく感じられ苦情やトラブルとなります。

### 散歩中のフン

公園や歩道などの「公共の場所」や人家前におけるフンの放置の苦情が絶えません。散歩のときは、ビニール袋等を所持し、犬のフンは責任をもって片付けましょう。

お問い合わせ 環境対策課 環境指導係 ☎098-893-4411 (内線 457)